

2024年1月

日本特別活動学会 特活カフェ

重点課題研究プロジェクト エジプト国における特別活動 等のデイプログラムの研究

杉田 洋（國學院大學）

瀬戸口暢浩（株式会社パデコ）

背景：エジプトでのTokkatsu導入



2015年1月： エジプトと日本の首脳会談

2015年2月： エジプトから日本への教育協力要請

2015年8月： JICAによる基本情報収集調査の開始

2015年10月： エジプト大統領特別顧問（国家安全保障担当）、基礎教育大臣等の訪日

JICAによるプレパイロット活動の開始

2016年2月： エジプトと日本の首脳会談
エジプト日本教育パートナーシップ（EJEP）合意

2016年5月： 基礎教育省代表団の訪日

2017年2月： JICAによる技術教育プロジェクトの開始

2018年2月： 教育・技術教育大臣の訪日

円借款プログラムの合意

2021年10月： JICAによる技術教育プロジェクト第2フェーズ開始

背景：NHKクローズアップ現代での放送（2023/12/6）



日直や掃除に給食当番...世界中で日本式教育が導入される理由「TOKKATSU」の意義とは? イスラム教とも相性がいい?【クロ現】| NHK

NHK
4.16M subscribers

Subscribe

3.4K



Share



Download



315K views 3 weeks ago

いま世界で、学級会や日直など日本式教育「特別活動（TOKKATSU）」に熱い視線が注がれている。「アラブの春」以降、混乱が続くエジプトでは大統領肝いりの政策として全国で導入され、子どもたちに革命的な変化が起きたと評されている。その効果とは？一方の日本ではいま特別活動が曲がり角を迎えている。働き方改革などから活動が削減されているのだ。世界を股に掛けた取材から子どもにとって大切な教育とは何か考え...more



<https://youtu.be/Ybb7yi5hM-Q?si=U6z9gwSZO063CEA5>

背景：NHKクローズアップ現代での放送（2023/12/6）

父親

「今日の学校どうだった？」

ハッサン

「とってもよかった。TOKKATSUで友達が僕の長所を教えてくれた」

母親

「どんな長所？」

ハッサン

「『面白い性格だ』と褒められた」



NHKクローズアップ現代（初回放送2023/12/6）
<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4854/>

背景：NHKクローズアップ現代での放送（2023/12/6）

父親

「サンディは以前、何でもお母さんに頼る、自分のことは何もしない子でした。でもこの教育を受けて、明らかに性格も変わりました」

サンディ

「サリーム、これ（掃除機）持ってみて」

サンディ

「私たちが掃除する目的は、きれいな環境にいるため。きれいじゃないと、きっと私たちにも悪い影響がある。自分たちの居場所だから掃除する」

母親

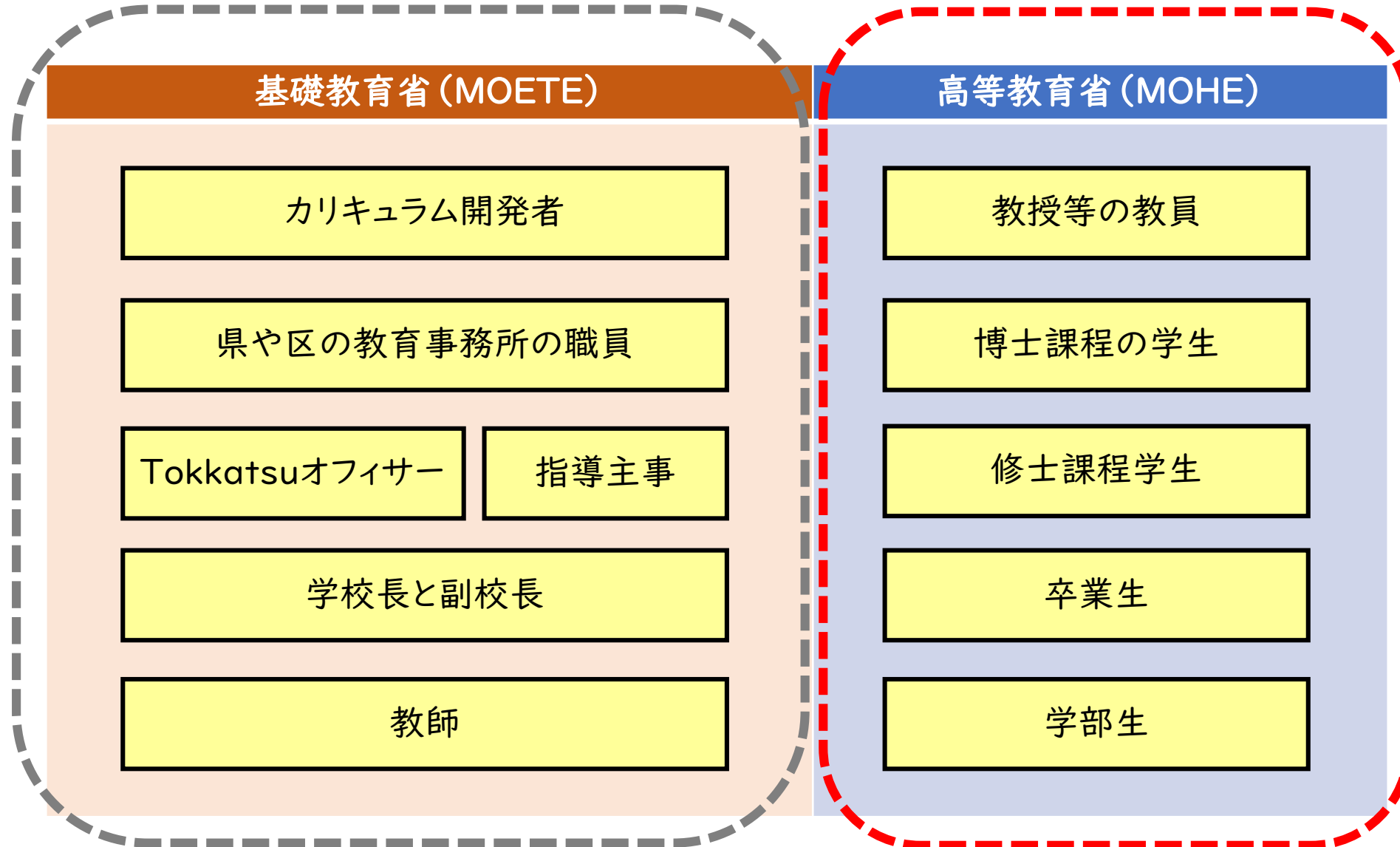
「前は問題があれば大人だけで話していました。でも今は、サンディが話し合いに欠かせない。解決するためにいろんなアイデアを出してくれる」



NHKクローズアップ現代（初回放送2023/12/6）
<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4854/>

背景：エジプト持続可能なTokkatsu人材育成の構成要素

JICAプロジェクトの対象



重点課題研究とEDU-Port
プロジェクトの対象

ディプロマ・コースとは？(英国の例から)

特徴:

- 特定の分野における専門的な知識と実践的なスキルの提供が目的
- 理論的な学習と実践的な学習がミックスされているため、キャリアの可能性を広げるのに最適
- これらのコースは基礎から大学院まで様々なレベルで提供
- ビジネスや経営からヘルスケア、エンジニアリング、テクノロジーまで幅広い分野をカバー
- 柔軟な学習オプションと認定資格を備える
- さらなる教育やキャリアアップを目指す人にとって選択肢となる
- 英国には、留学生を対象としたUGおよびPGのディプロマ・コースが存在

英国におけるディプロマコースと学位プログラムの違い:

- 英国のディプロマ・コースと学位プログラムは、資格のレベル、期間、学習の深さ、キャリアの見通しなど、さまざまな面で異なる。
- 英国の学位プログラムは、学士号(学部)または修士号もしくは博士号(大学院)につながる高等教育資格である一方、ディプロマ・コースは、一般的に学位レベルより下位の資格とみなされる。ディプロマ・コースは、専門的な職業訓練や専門的な訓練を提供することが多い。

<https://www.idp.com/india/blog/degree-vs-diploma-courses-in-uk/#:~:text=Specialised%20knowledge%20and%20practical%20skills%3A%20Diploma%20courses%20in%20the%20UK,career%20prospects%20and%20job%20readiness>

Tokkatsuディプロマに関する主要な出来事

- 2021年12月 Tokkatsu指導員9人を認定
- 2022年9月 EJEP事務局長がエジプトでのTokkatsuディプロマ・プログラムの開発を提案
- 2022年12月 重点課題研究プロジェクト申請
- 2023年6月 Tokkatsu指導員13人を認定
- 2023年7月 エジプト教育パートナーシップ事務局長ハニー教授の来日（國學院大學、筑波大学、特活学会関係者と面会し、ディプロマ開発への協力を依頼）。
- 2023年8月 文科省EDU-Port調査研究「非認知能力の育成に向けた特別活動の国際化と質保証に関する研究～日本型教育先進地エジプトにおけるTokkatsuの効果検証～」開始。
- 2023年9月7日 同調査研究プロジェクト関係者とエジプト側関係者の第1回オンライン会議（エジプト日本教育パートナーシップ事務局長、エジプト日本科学技術大学代表）
- 2023年9月12日 エジプト側関係者とエジプト高等教育省最高大学評議会教育学部委員会の意見交換
- 2023年10～11月 同上の継続（10/18、10/30、11/6、11/16、11/28）
- 2023/11/19 重点課題研究プロジェクト・EDU-Port調査研究チーム会合
エジプト側の講義・実習科目案への日本側対案提出
- 2023/12/27 EDU-Port調査研究による現地調査、エジプト日本科学技術大学主催イベント
エジプト側候補大学等とのラウンドテーブル協議、協議議事録への署名

Tokkatsu指導員認定 (TTCS)



(1) 学級活動(2)の公開授業



(2) 指導主事による教員への助言指導



(3) 評価委員による聞き取り



(4) 評点平準化会議

エジプト日本科学技術大学でのイベント (12/27)



参加機関による発表



議事録への署名



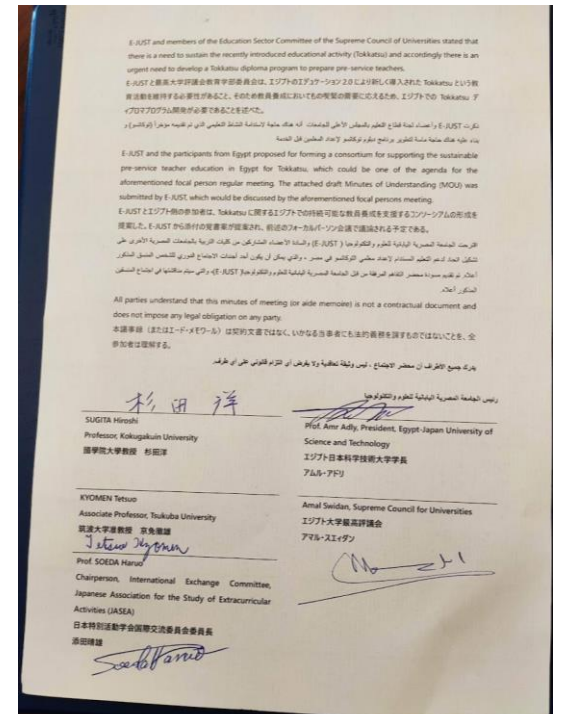
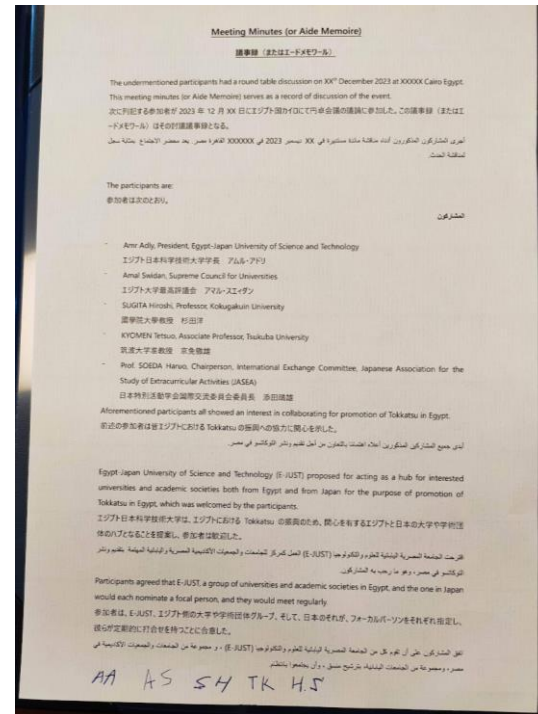
ラウンドテーブル協議



グループディスカッション

協議議事録

- 今回集まった関係者からエジプトにおけるTokkatsuの振興への協力に関心が示された。
- エジプト日本科学技術大学は、エジプトにおけるTokkatsuの振興のため、関心を有するエジプトと日本の大学や学術団体のハブとなる。
- エジプトと日本の双方の関係団体がフォーカルパーソンを設置する。
- エジプト日本科学技術大学とエジプト最高大学評議会教育学部委員会は、エジプトのエデュケーション2.0により新しく導入されたTokkatsuという教育活動を維持する必要性があること、そのため教員養成においてもの喫緊の需要に応えるため、エジプトでのTokkatsuディプロマ・プログラム開発が必要であることに言及した。
- それに対応するための両国の関係者がコンソーシアム形成を目指す。



日本側から提案した講義・演習案

• 全体目標

日本のカリキュラムにおける特別活動は、学校における様々な構成の集団での活動を通して、課題の発見や解決を行い、よりよい集団や学校生活を目指して様々に行われる活動の総体であること。また、学校教育全体における特別活動の意義を理解し、特別活動が育成を目指す資質・能力の視点として、「人間関係形成」・「社会参画」・「自己実現」の三つがあることなどを理解する。また、エジプト・日本学校(EJS)が導入しているTokkatsuやその内容や背景などについて理解するとともに、各教科等との往還的な指導、学級経営や生徒指導などとの関連、組織的な対応など、特別活動の特質を踏まえた指導に必要な知識や素養を身に付ける。

• 到達目標

- ① 日本学習指導要領における特別活動の目標及び内容、エジプトで取り入れているTokkatsuの内容を理解している。
- ② 教育課程における特別活動の位置付けと各教科等との関連を理解している。
- ③ 学級会や学級指導、キャリア形成の授業について、発達段階に即した指導法を理解し、実際に指導することができる。
- ④ 児童会活動・生徒会活動、学校特行事の内容を理解している。

I期（9月から1月）

コード	セッション名	時間	概要説明	講師等
1	特別活動の目標と内容	60分	日本の特別活動の目標「児童生徒が集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、多様な他者と協働することの意義や行動の仕方、集団や自己の生活上の課題を解決するための合意形成や意思決定の仕方などを理解し、人間関係形成や社会参画、自己実現の態度を養う」について理解する。（学校の中に子供たちにとっての社会を創り出し、そこで教科等で学んだことを活用しながら実践的に活動することを通して、協働性や責任感、コミュニケーション能力など、実社会で生きて働く資質・能力を育てる。）また、日本の特別活動が「学級活動、児童会活動（生徒会活動）、クラブ活動、学校行事」で校正されていることを知り、その中からエジプト・日本学校（EJS）や全国の小学校で導入しているTokkatsu+について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
2	全人教育における特別活動の役割	60分	日本の教育が目指す全人的な教育（学力だけでなく、人間性や社会性を育むことを重視する教育）は、グローバル化や情報化の進展などに伴う近年において、その重要性が高まっていることを理解する。また、その中で、特別活動が中心的な役割を担っていることやエジプトがTokkatsuを導入を目指した社会的背景などを理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
3	日本の学校生活と特別活動①（理論と実践）	60分	日本の学校で一般的な授業時間以外の学校生活として、エジプト日本学校で導入されている、朝自習、朝の会・帰りの会について、特別活動との関連や教育的意義を学び、指導法を身に付ける。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
4	日本の学校生活と特別活動②（理論と実践）	60分	日本の学校で一般的な授業時間以外の学校生活として、エジプト日本学校で導入されている、日直当番や掃除当番について、特別活動との関連や教育的意義を学び、指導法を身に付ける。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
5	特別活動における教師としての指導観	60分	児童生徒主体の学校生活づくりとしてのTokkatsuの指導観として、一人一人の児童生徒の人権を尊重し、誰一人取り残さず、平等に接する、指示や命令ではなく、教え、期待して見守る、待つ、よさや可能性を非議し、認めるなどの教師の指導観について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
6	学級会（理論）	60分	エジプトで導入した特別活動の中心的な活動である学級会（児童生徒が学級の生活上の諸問題を見付け、解決策を学級のみみんなで話し合い、解決方法について合意形成を図り、協働的に実現する活動）の理論と方法について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
7	学級指導（理論）	60分	日本で学級活動（2）と（3）の授業として実施されておりエジプトで導入した「学級指導」（児童生徒が自己の生活上の課題に気づき、学級のみみんなで話し合い、自分に合った解決策を意思決定し、個々に努力して実現する活動）について、理論と方法を理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
8	特別活動と授業研究（LessonStudy）	60分	学級会や学級指導について、日本の「授業研究」の理論と方法を取り入れた エジプト日本学校で行われているLessonStudyについて理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
9	学級会の指導計画の作成（演習）	120分	エジプト日本学校で行われている学級会（学級目標の設定、人間関係を深める集会、共同制作などの議題）について、実際に指導計画を作成することを通してその手順や方法などを理解する。	日本人（通訳込み180分） CTO
10	学級指導の指導計画（演習）	120分	エジプト日本学校で行われている学級指導（特にパンデミック後の社会に必要な衛生指導・食育・多様な人間関係などのテーマ）について、実際に指導計画を作成することを通してその手順や方法などを理解する。	日本人（通訳込み181分） CTO
11	模擬学級会（演習）	120分	学級会の演習（エジプト日本学校で行われている学級目標の設定、人間関係を深める集会、共同制作などの議題を取り上げた模擬実践）を通して、具体的な指導法を身に付ける。	日本人（通訳込み182分） CTO
12	模擬学級指導（演習）	120分	学級指導の演習（エジプト日本学校で導入されており、特にパンデミック後の社会に必要な衛生指導・食育・多様な人間関係などのテーマを取り上げた模擬実践）を通して、具体的な指導法を身に付ける。	日本人（通訳込み183分） CTO

前期（2月から6月）

コード	セッション名	時間	概要説明	時間
13	児童会・生徒会活動（理論）	60分	日本の学校で一般的な、児童による自らの発意で学級や学校生活を良くしようと取り組む活動（係活動・委員会活動等）について、エジプト日本学校に導入されている教育的意義や指導計画の作成について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
14	学校行事（理論）	60分	日本の学校で一般的な学校行事、それを参考にエジプト日本学校に導入された類似の活動について、教育的意義や指導計画の作成について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
15	異年齢活動・縦割り班活動（理論）	60分	日本の学校で一般的な学年や教育段階の枠を超えて行われる活動で、エジプト日本学校に導入されたものについて、教育的意義や指導計画の作成について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
16	特別活動と生徒指導（理論）	60分	児童生徒のいじめや不登校、暴力行為などの問題行動への未然防止を図り、児童生徒に共感的な人間関係を育て、自己存在感を与え、自己指導能力を育成することなどを旨とする生徒指導において、エジプト日本学校に導入された学級会や学級指導の果たす役割について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
17	特別活動と学級経営（理論）	60分	日本では、学ぶ場や生活する場としての学級が、授業がスムーズに行われたり、よりよく人間的な成長ができるような場にするため、学級担任によって教室づくり、インクルーシブな学級風土づくりや学びに向かう集団づくりなどの学級経営が重視されており、特別活動が重要な役割を担っていることを知り、教科担任制であるエジプト日本学校に導入されたものについての教育的意義や指導方法を理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
18	特別活動と学校経営（理論）	60分	日本で行われてる「学校の教育活動が組織的に行えるようにするための校長主導による学校経営」について、エジプト日本学校に導入されたものについての教育的意義や指導方法を理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
19	特別活動におけるカリキュラムマネジメント	60分	教科と学級会指導における主体的で、対話的な学びにおける往還的指導や特別活動とエジプトで導入されているEducation2.0との関連的な指導などカリキュラムマネジメントの在り方について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
20	特別活動の評価	60分	特別活動の評価については、児童生徒の学習状況を評価して公簿に残すこと、意欲付けや成長を実感できるようにするために教師による評価、自己評価や相互評価を行うこと、カリキュラムや指導の改善に生かすために行う評価などがあるが、それぞれの評価の目的の違いと方法などやエジプト日本学校に導入された公簿への評価について理解する。	エジプト人 60分 ※日本人（online120分）
21	エジプト日本学校での教育実習	240分	エジプト日本学校で教育実習を行い、Tokkatsuの実際を理解し、具体的な指導法を身に付ける。	エジプト人・CTO
22	教育実習の振り返りと特別活動のまとめ（演習）	240分	エジプト日本学校で教育実習の体験を発表し合い、Tokkatsuの理論と方法についてまとめる。	エジプト人・CTO

今後予想される動き

1. (エジプト側がプログラム概要案をSCU (日本の設置審に該当) に提出し審査を受ける)
2. 議事録案にあるように、エジプトと日本の中で、フォーカルパーソンを設定する。
3. フォーカルパーソンらが会議を開催し、講師は誰が担うのか、費用はどう工面するのか、証書はどの機関が発行するのか等の構想を議論する。
4. その構想を基に、関心を有する大学や組織それぞれが、組織内・学内で手続きを行う。
5. 必要な場合には、エジプト側に追加のレターを発行してもらう。
6. 関心を有する大学や組織が合意可能な覚書 (MOU) を固める。
7. 覚書 (MOU) に署名する。

